JETRO
Paris

# フランス、オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏水素ミッション

（2027 年 2 月）

【開催地：フランス、オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏（リヨン、グルノーブル）】

# 募集要項

**申し込み締切：2026 年 11 月 30 日（月）パリ時間 23：59**

JETRO
Paris

海外現地視察（ミッション）

# フランス、オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏水素ミッション

## １．ミッション企画趣旨

ジェトロは 2027 年 2 月、フランス南東部に位置する、オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏において、水素ミッションを実施します。フランスのオーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏（Région **Auvergne-Rhône-Alpes**）は、ヨーロッパにおける水素開発の先駆的な地域であり、フランスの水素エコシステムの重要な部分を担っています。その多くは、リヨン都市圏（リヨン・メトロポール）およびグルノーブル都市圏（グルノーブル・アルプ・メトロポール）に集積し、数多くの産業関係者、研究機関、専門機関が拠点を置いています。特にグルノーブルでは、専門研究機関で行われた研究成果を基盤とする数多くのスタートアップが注目され、産学官（産業界・研究機関・大学）が緊密に連携した強力なエコシステムの形成により、革新的な企業の成長を後押ししています。
本ミッションの目的は、これら 2 つの地域に広がる関連企業・団体の視察と交流を通じて、水素を中心とした先進的な脱炭素社会への取り組みを学びます。また、現地企業や政府関係者との交流会などを通して、日本企業との協業可能性（設備機器・システム・ソリューションの納入、技術連携、プロジェクト投資など）やネットワーク構築の機会として、ぜひご参加ください。

## ２．ミッション日程（案）

**2027 年 2 月 2 日（火曜）～2 月 3 日（水曜）**
（希望者のみのオプションとして、ミッション終了後の **2 月 4 日**（木曜）は、グルノーブルで開催されるテックイベント Tech & Feste への参加も可能です。本募集要項の参考情報に同イベント情報を掲載しております。なお、2 月 4 日は、同ミッションの公式日程ではございませんので、予めご了承ください。）

**＜集合・解散について＞**
【集合（IN）】
日時：2027 年 2 月 2 日（火）午前 8 時頃（予定）
場所：リヨン市内（現地集合）
※詳細は確定後にご連絡いたします。
※プログラムは朝からの開始予定のため、前日（2 月 1 日）の現地到着を推奨します。
【解散（OUT）】
日時：2027 年 2 月 3 日（水）18 時頃（予定）
解散場所：グルノーブル駅（予定）
※当日の進行や交通状況により前後する可能性があります。

**＜日程概要と訪問・交流先案＞**（視察先等は変更となる可能性がありますのでご了承ください）

### 2027 年 2 月 2 日(火)／リヨン地域

### 午前／

### 会社訪問・紹介、ネットワーキング

**モビリティ向け水素充電インフラ建設運営企業による事例紹介**

**HYmpulsion アンピュルシオン**　https://hympulsion.com/

2018 年に設立された HYmpulsion は、オーヴェルニュ・ローヌアルプ地域圏、ENGIE、MICHELIN、Crédit Agricole、Banque des Territoires を株主とする商業組織である。その目的は、軽量および大型モビリティ専用の「ZEV」プロジェクトの水素充電インフラの建設と運営を通じて、同地域圏内で環境に優しい水素モビリティ市場を立ち上げることである。地方自治体（地域圏）が圏内企業と共に立ち上げた民間企業という特殊なケースについて検証する。

**オーヴェルニュ・ローヌアルプ地域圏のエコシステムや水素戦略について**

**Auvergne-Rhône-Alpes Entreprises**　www.auvergnerhonealpes-entreprises.fr

**地域圏政府が調整役を務める低炭素水素経済構築の欧州プロジェクトについての紹介**

IMAGHyNE（Investment to Maximise the Ambition for Green Hydrogen iN Europe）は、CO2 排出量負荷の大きな産業ニーズに応える、大規模な再生可能エネルギー由来の低炭素水素経済の構築を目指す欧州プロジェクトである。

**オーヴェルニュ・ローヌアルプ地域圏における循環経済への取り組みとその現状や課題について情報交換**

当地域は、カーボンフットプリント削減を目指した数多くの地域プロジェクトを奨励している。そのため、分野ごとの横断的アプローチで、社会実装可能な市民も巻き込む実証事業を実施している。

**産業脱炭素化を目指す eM-Rhône プロジェクトへの参加事例紹介**

**ELYSE ENERGY エリーズ・エナジー**　https://elyse.energy/

2020 年にリヨンで設立、グリーン水素と $CO_2$回収を組み合わせた低炭素分子の製造を手掛ける。同社は、水の電気分解によって製造した低炭素水素と、産業施設などから回収した $CO_2$を原料として、e-メタノールや持続可能な航空燃料（SAF）などを製造している。これらを化学産業、海運、航空分野に供給することで、化石由来の原料・燃料からの転換と産業の脱炭素化を目指す。

## 移動（専用バスにて）

## HYmpulsion 水素ステーション視察（リヨン郊外）

## 午後／

## 生産プラント視察

**欧州最大級のギガファクトリー視察**

**SYMBIO シンビオ**　https://www.symbio.one/

SYMBIO は、水素燃料電池システムを開発・製造するリーディングカンパニーで、特に商用車、トラック、バスなどのモビリティ向けソリューションに強みを持つ。2023 年、欧州最大級の燃料電池ギガファクトリー「SymphonHy」をリヨン近郊 Saint-Fons で稼働。地内には、Symbio の本社、水素燃料電池の製造工場（ギガファクトリー）、イノベーションセンター、および研修機関（Symbio Hydrogen Academy）が統合されている。

## グルノーブルへ移動（専用バスにて）

## グルノーブル泊（参加者決定後、ジェトロより集合場所等に近いホテルを推薦いたします）

# 2027 年 2 月 3 日(水)／グルノーブル地域

## 午前／

## 視察・プレゼンテーション

**水素分野の先端技術研究機関訪問**

CEA-Liten （フランス原子力・代替エネルギー庁新エネルギー技術開発部門）

EA-Liten（フランス原子力・代替エネルギー庁）は、エネルギー転換に貢献する研究所である。その活動は、エネルギー効率と循環型経済の論理に基づき、太陽エネルギー、インフラ管理、燃料電池等の蓄電技術、水素といった、いくつかの重要な分野に焦点を当てている。

## 環境分野の地元産業クラスターによるプレゼンテーション

**エネルギー転換に特化した競争力拠点クラスターによる地域での取り組みを聴取**

**Tenerrdis テネルディス**　https://www.tenerrdis.fr/en/

オーヴェルニュ・ローヌアルプ地域圏における水素モビリティプロジェクトを支援する産業クラスター。特に、水素モビリティ市場を運営するために 2018 年に設立された半官半民の商業組織 HYmpulsion を地元政府と共に支えている。

## 地元企業とのランチネットワーキング

グルノーブルでは、エネルギー企業、公的研究所が集積しているという地の利を活用して、研究所発、あるいは研究所との共同研究等で強化した研究成果をもとにスタートアップとして活動する水素系スタートアップの活躍が顕著である。これらのスタートアップ企業との意見交換を、ネットワーキング形式で実施予定。

## 午後／

## 生産プラント視察

**グリーン水素の陸上生産拠点視察**

**Lhyfe ライフ**　https://fr.lhyfe.com/

Lhyfe は、グリーン水素の製造・供給を専門とするフランスの企業。水の電気分解によってグリーン水素を製造・供給する。

## 産業ガスのパイオニア企業、テクノロジー・キャンパス視察

**産業ガス分野における最先端技術の世界的リーダー企業訪問**

**AIR LIQUIDE ADVANCED TECHNOLOGIES エア・リキード・アドバンスト・テクノロジーズ**

産業ガスのパイオニア企業である。1962 年にイゼール県サッスナージュに設立された Campus Technologies Grenoble は、近年新しく整備され拡張された。現在、この新しいグルノーブル・テクノロジー・キャンパスには、グループのディープテックとエネルギー転換分野の研究に約 1,200 人が従事する。航空・宇宙、科学研究・産業用の極低温技術、水素やバイオメタンなどの新エネルギーの分野を中心に、世界中の顧客の新ニーズに対応する。

### 3. 応募要件

a. 水素分野でのビジネス展開を検討している日本企業（在外日系企業、日本の大中小企業等）。
b. 英語での対応が可能で、海外ビジネスを継続して行うための組織体制が整備されていること。
c. 原則として、プログラムの全日程に参加できること。
d. ミッション中に、英語にてフランスにおける投資または事業展開の可能性を踏まえた自社の関連技術等について紹介ができること。
e. ミッション終了後にジェトロが実施する事業成果把握のためのアンケート、および成果普及への協力が可能であること。

### 4. 募集概要

定員：15 社 30 名程度（最少催行人数：10 名）

募集締め切り（パリ時間）：2026 年 11 月 30 日（月曜）23 時 59 分
（日本時間：2026 年 12 月 1 日（火曜） 07 時 59 分）
※ 原則として 1 社 2 名程度とさせていただきますが、それ以上になる場合はご相談ください。なお、申し込み人数が多数となる場合は、1 社 1 名に限定させていただく可能性がございます。
※ 応募多数の場合は、本事業の目的・内容等を踏まえ、フランスにおける投資や事業展開を検討されている（将来的な可能性を含む）企業を中心に、参加企業を選定させていただく場合がございます。
※ 募集状況に応じて、締切日前に受付を終了する場合がございます。

※ 参加確定者には、締切後 1 週間程度をめどに、ジェトロ・パリ事務所より参加確認のご連絡を差し上げる予定です。

使用言語：英語
※全行程英語の予定ですが、訪問先の都合により一部通訳（仏英）もあります。

主催：ジェトロ・パリ事務所

申し込み方法：以下 URL よりお申し込みください。
https://forms.cloud.microsoft/r/wZ7ZxhT9W9

## ５．参加費用

**無料**

※ 日本あるいは出発地から現地までの往復移動手段、飲食代、宿泊代は参加者ご自身で手配・お支払いいただきます。

＜主催者・協力機関が手配・負担する費用＞

- 日程内の一部公式レセプション参加費
- ジェトロが指定する集合場所から訪問先へ移動するためのバス等

＜参加者ご自身で手配、費用負担いただくもの＞

- 航空券手配とその費用
- 査証手配を要する場合はその手配と費用
- 宿泊先ホテル手配とその費用（ジェトロが後日推奨ホテルをご案内しますが、各自でご手配・支払いいただきます）
- プログラム外での現地での移動手配とその費用（空港と宿泊先ホテル間、及び宿泊先ホテル と各日の集合・解散場所間の移動費も含みます）
- 海外旅行保険手配とその費用
- 飲食代・その他、上記ジェトロ負担分に定める以外の一切の費用（日本国内移動費や通信費などを含みますが、これらに限りません）

## ６．注意事項

1. ジェトロからご参加確認および催行決定の通知を受領後、航空券等の手配を開始いただくようお願いします。
2. 視察当日の集合場所は、2 月 2 日 はリヨン市内、2 月 3 日はグルノーブル市内を予定しています。確定次第、ミッション参加者にご案内いたします。
3. **プログラム内容は現時点での予定であり、変更となる可能性がございます。**タイムスケジュール詳細は、確定次第、ミッション参加者に連絡させていただきます。
4. 本ミッションの一部の行程のみ参加希望も受付けますが、申込数が定員を上回る場合、全行程へのご参加可能な方を優先させていただく旨、ご了承ください。なお、視察先において、参加者が個別に行動されることは原則認められません。主催者の引率の指示に従って行動をお願いします。
5. 申し込みフォーム記載の「参加者ご氏名」「貴社名」「ご所属部署名・役職」「事業概要」は、ミッション催行時に他の参加者および訪問・交流先に対し、共有させていただく旨、予めご了承ください。
6. ミッション期間中、メディアの取材が入る可能性がございます。
7. ミッション期間中に発生した携行品の盗難、損害、疾病などについて、ジェトロは一切の責任を負いかねます。
8. 訪問先企業の意向により同業他社様の視察先訪問をお断りする場合がありますので、予めご承知ください。また訪問先企業より、事前に NDA または同等の書類へのサインを求められる場合もあることをご了承ください。
9. 本事業の成果把握などのためにジェトロが実施するアンケートのご提出に必ずご協力ください。
10. 外国為替及び外国貿易法等の関連法令の遵守については、参加者ご自身の責任においてご対応ください。また、「輸

出管理等の外為法関連規制に関する特記事項」への同意を、本ミッションへの参加条件とさせていただきます。

**＜免責事項＞**

1. 本ミッションが中止または延期となった場合、申込者の責によらない事由により参加できなくなった場合でも、ジェトロは一切の経費・損害（予約されたホテル、航空券代等のキャンセル料を含む）を補填できません。予めご了承ください。
2. 参加中に体調不良となった場合、ジェトロは可能な範囲でサポートさせていただきますが、現地での治療などに伴う費用や損失、およびその他不測の事態に伴い発生する費用・損失などに関しては、一切補償できません。
3. 旅行中に発生する如何なる事故についても、ジェトロは責任を負いかねます。各自で海外旅行保険に加入されることをお勧めします。また、持病がある場合は英文診断書、常用薬がある場合はそちらもご持参ください。

以上

（以下、参考資料添付あり）

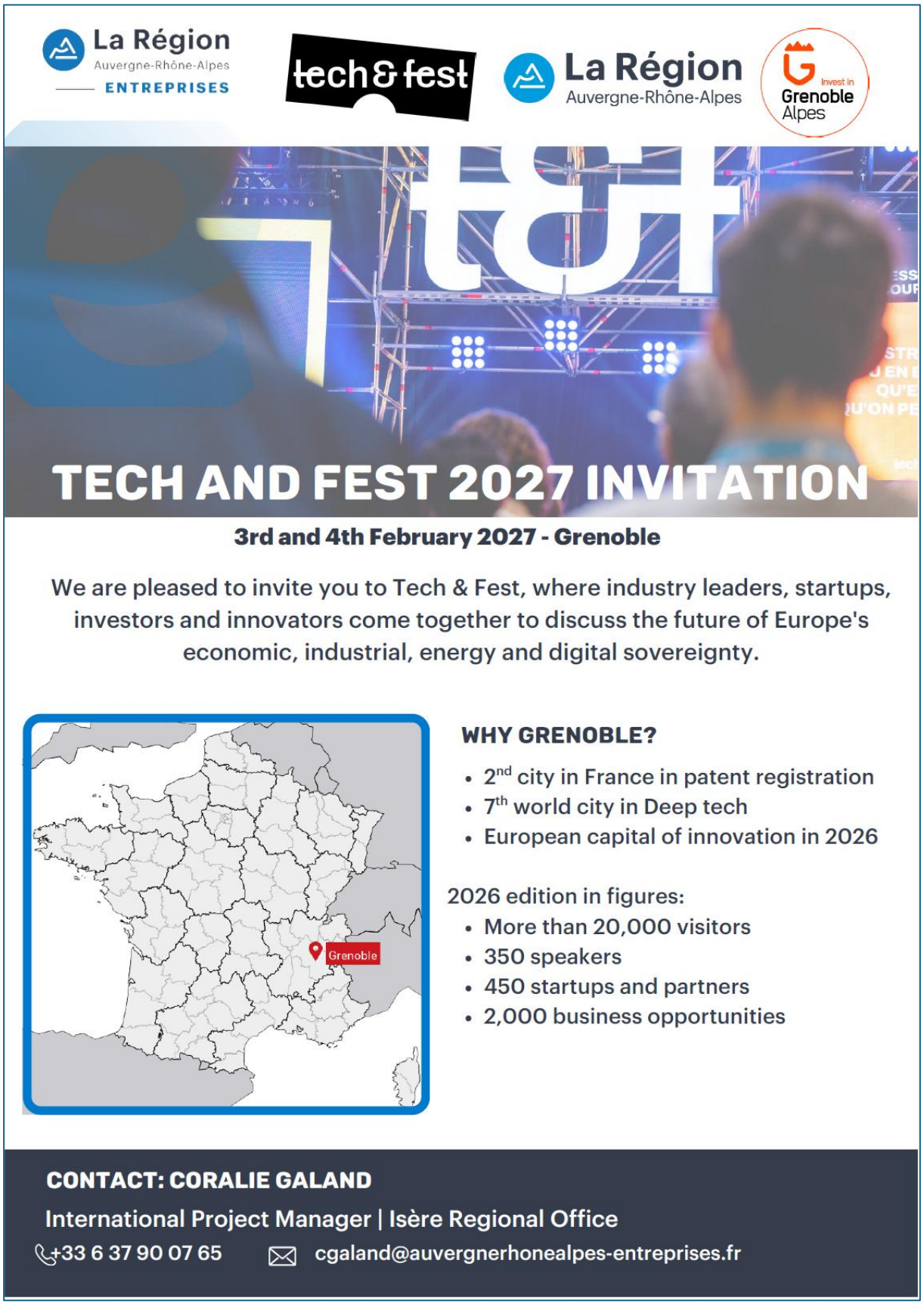
JETRO
Paris

（参考資料）

【オプションデー：2 月 4 日グルノーブル・テックイベントのご案内】

水素ミッションのグルノーブル日程参加後、グルノーブルで開催されるテックイベントへの招待をいただいています↓

（1/2）



（2/2）




**Tech & Feste** は、グルノーブルで開催されるフランス有数のイノベーション・ディープテック関連イベント。スタートアップ、研究機関、大企業、投資家、行政・支援機関などが一堂に会し、技術革新やオープンイノベーション、産学連携を促進する場となっている。